

## 救急自動車同乗実習の概要（2024年度）

### 1. 実習日程・時間について

日程は各自で異なる。（ローテーション表参照）

**集合時間： 8:00厳守** 着替え、警防課長・大隊長へのご挨拶後、研修開始

研修時間： 8:00～17:00 （原則）

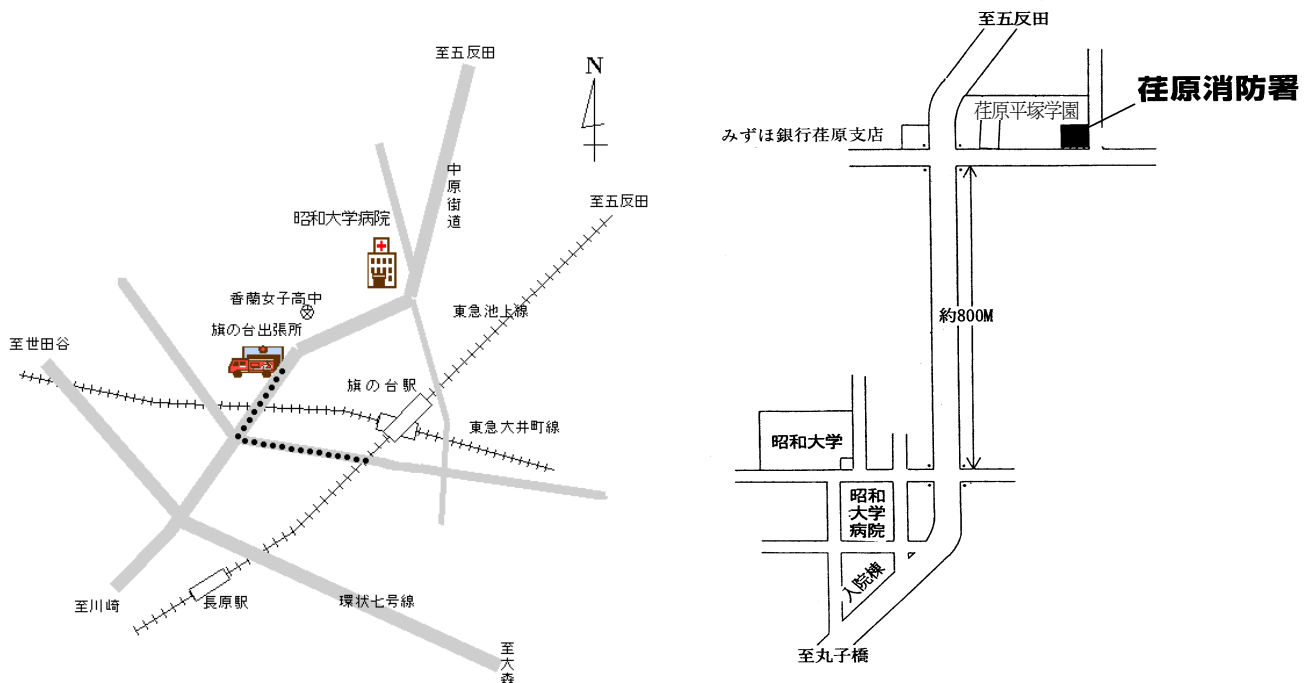
### 2. 実習場所

東京消防庁 荏原消防署、または旗の台消防出張所 ※自身の実習場所をローテーション表でよく確認すること

※集合場所：各消防署の1階受付において「大学名、氏名および救急車同乗研修を受けに来た」旨を伝え、

きちんと挨拶すること。その後は消防署の方の指示に従うこと。

（地図）



### 3. 救急車同乗実習に際しての注意事項

(1) 学務課より

- ① **集合時間は厳守すること。** やむを得ない事情により集合時間に間に合わない場合、自身の実習先（荏原消防署または旗の台消防出張所）に電話で連絡すること。  
荏原消防署：03-3786-0119（「救急係」につないで頂く）  
旗の台消防出張所：03-3783-0119（「救急担当」につないで頂く）
- ② ローテーション表を参照し、自身の実習場所を間違えないようにすること。
- ③ 配布する「**救急隊感染防止衣**」および「**N95マスク**」を必ず持参すること  
（自身の実習月直前の臨床実習V-Aオンライン問題演習試験（クリニカルキー）にて配布）
- ④ 服装は端正で活動的なものとし、**必ず白衣（ケーシータイプ）と名札（学生証）、実習で使用しているアイガード（ゴーグル）**を持参すること。**派手な服装、ラフな服装（ジーンズ、ポロシャツ、スカート、ハイヒール、サンダル等）は厳禁。行動範囲が広いので、運動靴で参加すること。**  
上着についても考慮すること。
- ⑤ 救急活動現場で救急隊の指導に従えない場合は同乗研修を中止する。
- ⑥ **朝食はしっかり摂って実習に臨むこと。**
- ⑦ **昼食は持参すること（実習開始前までに用意しておく。実習中に購入する時間はありません）。**

(2) 東京消防庁 荏原消防署より

- ① 救急隊員は、傷病者及び家族等関係者の立場に立ち行動することを原則としていますので活動中は救急隊員に合わせた行動をとるようにして下さい。
- ② 救急活動中は次の点に注意し、自己の安全確保に十分配慮して下さい。
  - ・車両の乗降は安全をよく確認して行う。
  - ・走行状況に注意を払う。
  - ・現場では周囲の状況によく注意を払い、事故に巻き込まれないこと。
  - ・安全確保に努めるよう行動すること。怪我等をしない。
- ③ 救急隊は組織活動を行っておりますので救急隊長の指示に従い、次の点に注意して下さい。
  - ・個人的な行動や救急活動に影響を及ぼす行動は慎む。
  - ・家族や多くの都民の注視する中で行動しますので、沈着冷静に節度ある行動をとる。
- ④ 救急活動中及び研修修了後も、次の事項については絶対口外しないようにして下さい。
  - ・傷病者のプライバシーに関すること。
  - ・傷病名、程度、予後等に関すること。
  - ・各医療機関の診察等に関すること。
  - ・その他同乗研修により知り得た救急活動関係情報。
- ⑤ 家族、関係者等が行った応急手当に過誤が認められる場合でも、これをたしなめる言動は避けて下さい。
- ⑥ 救急活動に関する質問は医療機関からの引揚げ時又は帰署してから行って下さい。
- ⑦ 次の場合、活動上同乗を制限する場合がありますのであらかじめ了承下さい。
  - ・救急現場が危険な場所であることが予想される場合。
  - ・複数の傷病者が発生している場合。
  - ・その他、特に活動上支障があると認められた場合（転院搬送で同乗者が多いと予測される場合等）
- ⑧ 救急隊の連続出場により、遠方の出場先・遠方の医療機関へ行き、消防署に帰る事ができない状況が考えられます。そのような場合でも自力で消防署へ帰れるよう、最低限の金銭を身につけ、自身で管理をして下さい。

以上のほか、わからない点がありましたら荏原消防署救急係（電話03-3786-0119 内線370又は380）まで連絡を下さい。

#### 4. 実習前・実習後に取り組む内容

- ① 研修に行く前は、上記注意事項に加え、東京消防庁「東京の救急」をよく読み勉強しておくこと。

URL：<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/ts/ems/index.html>

- ② 行動医学・プロフェッショナルリズムVのGoogleクラスルーム内に提示する「自己目標・評価シート」および「実習報告書」をダウンロードし、以下の通り準備・提出すること。

- 1) 実習前に「M5救急自動車同乗実習 自己目標・評価シート」に出席番号、氏名、自己目標を入力後プリントアウトし、必ず実習に持参すること。右下の【消防署実習ご担当者 記入欄】に、ご担当の方から日付およびサイン（印）を頂いて下さい。実習終了後、直近の臨床実習V—Aオンライン問題演習試験（クリニカルキー）の際に持参し、提出すること。
- 2) 「M5救急自動車同乗実習報告書」は、実習終了後、実習日含めて8日以内にGoogleクラスルーム上の指定場所へ提出すること。